

お知らせ

記者発表資料	平成27年3月20日
配布日時	14:00

■同時発表先：合同庁舎記者クラブ、鳥取県政記者会、島根県政記者会、岡山県政記者クラブ、広島県政記者クラブ、山口県政記者会、山口県政記者クラブ、山口県政滝町記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

 **中国地方2箇所の重点「道の駅」候補へ選定証を授与**

国土交通省では、地域活性化の拠点となる先駆的な取組を支援するため、重点「道の駅」制度を創設し、平成27年1月30日に重点「道の駅」等を選定しました。

この度、中国地方における重点「道の駅」候補として選定した、2箇所の「道の駅」に対する選定証授与式を行います。

記

1. 日時 平成27年3月25日（水） 12:00～12:30
2. 会場 広島合同庁舎（広島市中区上八丁堀6-30）
2号館7階5号会議室
3. 対象「道の駅」 岡山県西粟倉村「道の駅 あわくらんど」（H6.8登録）
岡山県^{みまさか}美作市 「(仮称)彩菜茶屋美作^{さいさいちやみまさか}インター店」（計画中）
4. 次第 (1) 挨拶
(2) 選定証授与（授与者：中国地方整備局長）
※西粟倉村長及び美作市長出席
(3) 記念撮影
5. その他 会場となる広島合同庁舎2号館への入館にあたっては、入館証が必要となりますので、2号館北側入口の受付で手続きをお願いいたします。

<問い合わせ先>

中国地方整備局 082-221-9231（代表）：（平日・昼間）

道路部 地域道路調整官 ^{たかはし}高橋 ^{としあき}利彰（内線4118）

【担当】道路部 交通対策課長 ^{はらだ}原田 ^{てるじ}光治（内線4511）

【広報担当窓口】

広報広聴対策官 ^{さかもと}坂本 ^{しげゆき}繁幸（内線2117）

企画部 環境調整官 ^{たお}田尾 ^{かずなり}和也（内線3114）

重点「道の駅」制度の概要

- 全国各地で「道の駅」を地域活性化の拠点とする取組が進展しています。
- この動きを応援するため、国土交通省では、重点「道の駅」制度を創設し、優れた「道の駅」を関係機関と連携して重点支援する取組を実施します。



《重点「道の駅」に想定される機能》

地域外から活力を呼ぶ ゲートウェイ型

地域の観光総合窓口機能

地域全体の観光案内、宿泊予約窓口 等

インバウンド観光の促進

外国人案内所、免税店、無料公衆無線LAN、海外対応ATM 等

地方移住等の促進

地方移住のワンストップ窓口
ふるさと納税の情報提供 等

「道の駅」が
活力を呼び、雇用を創出、
地域の好循環へ



地域の元気を創る 地域センター型

地域の産業振興

地方特産品のブランド化、6次産業化 等

地域福祉の向上

診療所、役場機能、高齢者住宅 等

高度な防災機能

広域支援の後方支援拠点、防災教育 等



全国モデル「道の駅」

国土交通大臣選定

地域活性化の拠点として、特に優れた機能を継続的に
発揮していると認められるもの

全国的なモデルとして成果を広く周知するとともに、
さらなる機能発揮を重点支援

重点「道の駅」

国土交通大臣選定

地域活性化の拠点となる優れた企画があり、今後の重点支援
で効果的な取組が期待できるもの

取組を広く周知するとともに、取組の実現に向けて、
関係機関が連携し、重点支援

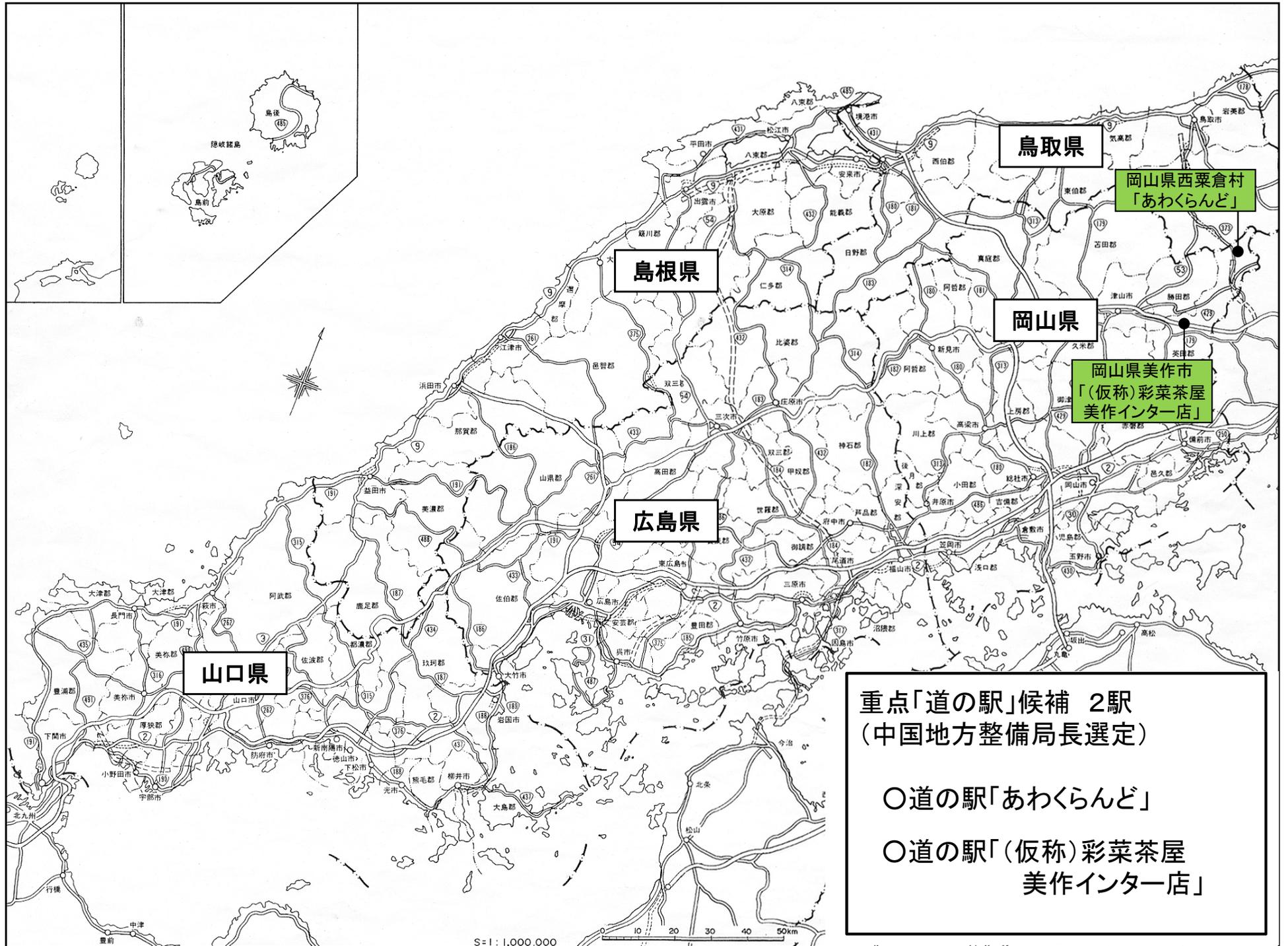
重点「道の駅」候補

地方整備局長等選定

地域活性化の拠点となる企画の具体化に向け、地域での意欲的
な取組が期待できるもの

関係機関が連携し、企画検討等を支援

中国地方整備局管内の重点「道の駅」候補



- 地域の森林資源を活かした“百年の森林構想”に基づき、「道の駅」が産業のゲートウェイとなり地域づくりに必要な事業を展開
- 「道の駅」が西栗倉村の窓口となって、戦略的観光企画、特産品販売、就労・空き家情報のコーディネート役を実施、上質な田舎を全国に向け発信。また、高齢者向け買い物支援や災害時の防災拠点としてセーフティネットの役割も担う

＜地方創生拠点としての機能＞

ゲートウェイ型

『西栗倉村 百年の森林構想』

これまで個々の森林所有者の手によって育まれてきた約50年生の森林を今後も適切に管理し、美しい100年生の森林に囲まれた上質な田舎の実現を図る。

実施内容は、木材品の製造販売や農産品販売、体験型ツアーなど、地域資源の循環的な利用を目指す取り組みを行っている。



地域の森林資源を最大限活用



木材品の加工販売



竹林伐採ツアー(体験型ツアー) キノコ狩りツアー(体験型ツアー)



地方移住等促進 就労者支援、Iターン、空き家情報	観光総合窓口 体験型の観光企画展開	地域福祉、防災 買い物支援、防災機能強化
-----------------------------	----------------------	-------------------------

駅名	都道府県	設置者	路線	新設/既設	設置年度	種別
あわくらんど	岡山県	西栗倉村	国道373号	既設	平成6年	単独型

企画提案イメージ

観光と地方移住促進の総合窓口
“あわくら5050STATION”
【西栗倉村観光づくり協議会】

＜観光総合案内＞
森林資源を活かした観光展開

＜地方移住促進＞
Iターン移住者への就労支援・空き家情報提供

道の駅リニューアル施設一体化・再編
「あわくらんど」
「あわくら旬の里」

＜特産品販売＞
木工品・家具・6次産業加工品の販売



施設一体化・再編

道の駅が西栗倉村の拠点として、観光・地方移住・特産品販売等をアピールする。

＜地域福祉・防災＞
高齢者の買い物支援・防災機能強化

木質バイオマス・太陽光・水力等再生可能エネルギーによる災害時バックアップ機能の整備

※「道の駅」総合窓口“あわくら5050STATION”
西栗倉村の過去50年と未来の50年、100年の取組みに思いを込め、百年の森構想とリンクした名称

- ＜実施内容＞
- 「道の駅」リニューアル整備
既存施設「あわくらんど」と「あわくら旬の里」を一体化・リニューアル整備
駐車場・トイレの新設・改修、施設内の導線の見直し、災害時バックアップ機能
の他観光と地方移住促進の総合窓口“あわくら5050STATION”を設置
 - 「道の駅」ショールーム化
観光総合案内、地方移住促進、木工品・家具、6次産業加工品販売等の
スタッフ拡充。
高齢者向け買い物支援・農産品集荷支援を実施していく予定。

＜提案の先駆性・ポイント＞

- 地域の森林資源を活かした“百年の森林構想”に基づき、道の駅が西栗倉村の拠点となって、様々な事業の人材募集等を行うと共にコーディネートを実施
- 道の駅を窓口、集落維持に必要なIターン者などをターゲットにした募集や空き家情報、木材品など特産品のショールーム化を展開
- 道の駅で観光総合案内を実施、自然を活かした体験型の観光企画を展開
- 道の駅による過疎地域での産業振興、地方移住促進の効果が期待される

- 市内企業に従事する外国人居住者の交流の場・生活支援の拠点として「道の駅」を整備、サポート体制を構築
多文化共生の交流施設を目指すとともに、ベトナムソラ省との友好都市として連携を強化
- 高速道路IC近接の立地を活かし、美作市の観光案内、地方移住促進の総合窓口としてゲートウェイの機能を担う

＜地方創生拠点としての機能＞

ゲートウェイ型

インバウンド観光
外国人居住者の活動拠点
観光情報発信

観光総合案内
美作市観光のゲートウェイ

地方移住等促進
外国人居住者への生活支援
空き家情報・就労情報等の提供



位置図



計画中の「道の駅」と
既存「道の駅 彩菜茶屋」の
機能分担を図り、地域の活性化をねらう

駅名	都道府県	設置者	路線	新設/既設	設置年度	種別
彩菜茶屋 美作インター店(仮称)	岡山県	美作市	(県)美作奈義線	新設	平成28年 (予定)	単独型



既存施設(物産販売所)を「道の駅」としてリニューアル整備



既存「道の駅 彩菜茶屋」 市内企業で働くベトナム人 外国人居住者との交流 ソラ省との連携強化

＜提案の先駆性・ポイント＞

- 美作市は少子高齢化・人口減少の対策として、外国人の雇用増加に取り組む。「道の駅」が地域の多文化共生支援サポートの拠点施設となる
- 外国人の生活支援を「道の駅」で実施することにより、ベトナム ソラ省との交流連携が強化される
- 美作市のゲートウェイとして内外の交流促進・生活拠点としての機能を期待

＜実施内容＞

- 英語で話せるスタッフを配置。外国人観光案内所の認定取得。
観光協会と連携、総合観光案内を実施
- 道の駅に無料公衆無線LAN、EV充電器を整備
- 空き家情報、就労情報、ふるさと納税情報などを「道の駅」で実施
- 文化交流施設にてベトナムの伝統的フェスティバルを開催